

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 31日

事業所名 たけのこクラブ若久

保護者等数(児童数)35 回収数 22 割合 62%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%				・とてもスペースがあります。 ・広いスペースで二階があり楽しく過ごしている。	広いスペースの中で児童達が活動できるよう今後も環境設定をしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	96%	4%			・人員が多く安心していただけます。 ・日々子どもの事を考えてくれており助かっている。	人員配置をしっかりと行い一人一人に対し手厚く丁寧な支援が行える様にしています。また支援者の専門性も十分なレベルの者を配置しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	69%	31%			・子どもの安全に配慮されていると 思います。 ・滑り台にしっかりと手すりがあるの を見ました。	滑り台の利用時や、階段の昇り降りの危険防止として手すりを配備しています。ボルダリングにはマットを置く等対応しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%				・作成されています。 ・成長に合わせて計画を立てられているので信頼できる。	モニタリング、担当者会議、日々の利用時などで保護者様の必要なニーズを把握し、支援計画を作成しております。児童それぞれに合わせた最適なプログラムを設定しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	91%	9%			・戸外学習や食育、SST等様々な活動があると思います。 ・様々な年齢層に合わせた多彩な活動を考えている。	日々の中で取り入れられる支援を考え、児童達に対して様々な療育イベントを考えています。活動の中で育めるものを立案し、日々実施しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	59%	27%	5%	9%	・どんたくや若久地域のどんたく焼きを食べに行くなどしてくれた。	毎年ダンスチームでどんたくに出場し、様々なステージで披露しています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				・丁寧に説明してくれたので、とても分かりやすかった。 ・支援の内容について詳細な説明があった。	保護者様には利用者負担の意味合いや内容説明をしっかりと果たしております。支援内容も変更があった際は必ずお伝えし説明を行っています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	100%				・連絡帳、送迎時の面談等で共通理解できていくと思います。 ・送迎時の際やお電話にて、社員さんや支援員さんがしっかりと話をしてくれるので、共通認識を持っている。	日々の中でやり取りが必要な内容をお伝えし、保護者様と共通理解を持っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	96%	4%			・いつも困った時は助けてくれてありがとうございます。 ・モニタリング等で、面談があります。	保護者様とは定期的にモニタリングを行っています。その他ご相談がある際はお電話等で対応をしています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	54%	27%	9%	9%	・質問の内容が分からず、この様な評価になっております。 ・特に無くて問題なしです。	コロナ禍以前は臨床心理士の先生の会等で保護者様の関わられる会を開催していました。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	91%	9%			・子どもの困り毎などいつもすぐ対応して頂いてありがとうございます。 ・苦情などがまだ何もないのでどの様に対応されるか分からずこのように答えています。	何かご連絡があった際は、どんな些細なものでも迅速に動き適切にしっかりと対応しております。またスタッフ間でフィードバック内容の周知を行っています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	96%	4%			・いつもお電話など手厚い支援ありがとうございます。 ・とても丁寧にやり取りができます。	意思疎通の取りやすい状況の設定を行いながら対応しております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	64%	36%			・HPや動画お写真など見せて頂いてます。 ・しっかりと毎月予定表を出してくれている。	定期的にHPを更新したり、イベント時の写真を保護者様にお渡ししております。また、活動に関しては毎月予定表を発行しております。自己評価も施設内に貼り出しを行っています。
14 個人情報に十分注意しているか	100%				・とても慎重に対応してくれている。 ・しっかりと一人一人の情報を大切にしている。	個々の情報は鍵付き欄に保管し閲覧はスタッフであっても許可なく閲覧できなくしています。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	91%	9%			・その都度プリントが配布されています。	マニュアルが必要な際は発行し各保護者様に配布しご協力依頼をさせて頂いております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	87%	13%			・定期的に避難訓練がきちんとあっていて、一般のお子さんより防犯意識が高いと感じます。 ・予定表に定期的な避難訓練が実施されており、火災や地震等様々な想定がある。	定期的に避難訓練を行っています。想定される訓練は水害、火災、地震など発生し得るものを対象に全て行っております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	100%				・いつも楽しみにしています。 ・次はいつ行けるかを楽しみにしている様子。	楽しみの中で療育支援を行える様に日々取り組んでいます。
	18 事業所の支援に満足しているか	100%				・いつもご支援ありがとうございます。 ・これからもより多くお願いいたします。 ・非常に内容が良い支援をしている。	児童、保護者様両方の満足に答えられる様今後も出来る限りの最大限の努力を行い、尽力していきます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 31日

事業所名 たけのこクラブ若久

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%			・1F 2Fに分かれており広いスペースがある。	
	2	職員の配置数は適切である	100%			・人員が多く手厚い支援ができています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%			・手すりなどがあり、階段昇降時の安全確保が出来るようになっている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%			・定例会議や小ミーティングを行いながら児童一人一人に対し各職員が意識をもって対応できている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%			・定期的に保護者アンケートを実施し評価表を作成し、保護者の意向を把握し日々改善に努めている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%			・実施したアンケートはホームページで公表し、かつ施設の玄関に貼りだしを行って公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%			・外部評価を定期的に行い、頂いたアドバイスを元に対応を考案、改善に努めている。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%			・外部講師による研修会、定例会議時に研修に伴う内容のものを実施し、職員達の能力向上に努めている。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%			・モニタリングや担当者会議でヒアリングした内容を元に放課後デイサービスの利用計画が作成されている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%			・子どもに合わせたアセスメントツールを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%			・各職員間で打ち合わせを行い日々の行事予定を作成している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%			・イベント毎に活動内容を変え学年別でも変えて工夫している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%			・季節の行事や年齢に合わせたイベント、課題プリント等を取り入れている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%			・子どもの発達状況に合わせた取り組み、計算を計算、買い物学習、中高生向けのイベントを行っている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%			・職員間情報共有ノートを活用し、連絡帳等を見て確認しあっている。・その日のイベントを確認し子ども達への関わりを各々確認し合っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%			・一日の出来事を振り返り反省点や今後の課題について話し合いをしている。・気になった児童への対応等責任者に報告を徹底し各スタッフに共有できている。(ノートなども作っている)	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%			・連絡帳への記入を毎日行っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%			・モニタリングや担当者会議で、内容変更が必要な際は変更され、しっかり報告があります。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	100%			・ガイドラインに沿いながら、活動は様々なものが行われている(中高生向けイベント等)	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%			・必ず社員の方が参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%			・毎週学校からの時間割をコピーし下校時間を確認し、送迎(各児童)への対応を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	100%			・薬を服薬する子ども等には事前打ち合わせをし、時間の確認を徹底している	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	100%			・新一年生など新しい情報が必要な子が来た際は、以前通っていた幼稚園まで担当者が情報を聞き取りしてくれて、スタッフへおろしてもらっていた。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	100%			・卒業し障がい福祉サービス事業所へ移行する場合は、しっかりと事前に打ち合わせを行い、保護者の許可を得た上で情報提供を行っている。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%			・外部講師による研修会が定期的に行われており、職員の業務改善につなげている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	100%			・どんたくに出場するなど、他の観覧のお子さんと交流がありました。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	80%	20%			コロナ禍で参加を自粛しておりましたが、今後はその様な機会を設けて積極的に参加出来る様に改善していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%			・毎日の送迎で出来事を伝えあい保護者の信頼に得る努力に努めている。・毎日保護者と子どもを繋ぐ連絡帳を記入し日々の様子や気になる行動を報告している。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%			・外部講師による会に保護者様が行かれています。		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%			・契約の時に責任者がしっかりと行っています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%			・保護者様からの相談は電話や面談を通じてありますが、責任者がしっかりと対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	80%	20%		・どんたく等で保護者様同士の交流の場がありました。	コロナ禍で参加を自粛しておりましたが、今後は交流機会を意識し改善していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%			・苦情に対して責任者への報告を迅速に行い全スタッフへの報告が行われている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%			・毎月予定表を作り、細かく活動内容を記入したものを保護者様に渡しています。	
	35	個人情報に十分注意している	100%			・鍵付きの棚でしっかりと保管されている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%			・視覚的に分かりやすいのか、言葉のやり取りがやりやすいのか等、児童へのやり取りをしっかりと工夫、配慮している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	70%	30%		・どんたくに参加している。	コロナ禍で自粛しておりましたが、今後は地域に開かれた事業運営を行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%			・必要な際は適宜マニュアルが作成されてしっかりと周知があります。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%			・火災・水害・地震に備えた定期的な訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%			・毎月の定例会議でしっかりと対応を話し合い対応を周知できている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%			・保護者を入れた話し合いの中で、状況を理解してもらった上で利用という形になっている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%			・しっかりと周知徹底し、対応を行っている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%			・会議等で話し合い、日々の中で共有できるよう文書化している。	